

1. 事業目標達成状況の評価年月日	平成28年6月30日					
2. 地区名	なかのと 中能登地区					
3. 評価者	中能登町					
4. 事業目標達成状況の評価	(上段):計画 下段:実績					
事業目標	指標		事業前	平成26年度	平成27年度	備考
	道の駅での上映回数 (回)		0	(2,190) 2,190	(2,190) 2,190	
	パンフレットの配布 (枚)		0	(8,000) 8,000	(10,000) 10,000	
	親子農業体験の活動 回数(回)		0	(0) 0	(6) 6	
本交付金の評価	平成26年度	農村資源保全推進対策	<p>町の構成資産の各種伝統農法、伝統文化や風習を映像で残すことにより後世に伝えていくことができるようになり、当初の目標を達成することができた。</p> <p>現在まで受け継がれてきた伝統文化や里山の景観保全を調査分析の上、後世に継承していくための保全計画を策定し、継承に向けた啓発DVD及びパンフレットの作成を行い、道の駅や町ホームページで紹介するなど、町の伝統文化や景観の魅力について町内外に発信し、理解を深めていただくことができ、当初の目標を達成することができた。</p>			
	平成27年度	農村資源保全推進対策	<p>北陸新幹線金沢開業に伴い増加している外国人観光客へ対応するため、英語表記のパンフレットを作成し、町の特産物への売上げに貢献した。</p> <p>親子農業体験については、石動山地内で6回にわたり行い、親子で農業を学ぶことにより農業に対する興味を持っていただき、食育や地産地消を推進することができた。</p> <p>魅力ある園芸品目の育成のため、①町の振興作物の「能登白ねぎ」の秀品出品農家25経営体に対して助成を行い、生産者及び産地拡大を図るとともに、複合経営への転換へと誘導した。②能登白ねぎに続く地域農業の核となりうるキャベツ、小菊かぼちゃ、丸いもなどを生産する農家21経営体に対して助成を行い、地域農業の活性化と農業所得の向上を図った。③農産物直売所「道の駅・織姫の里なかのと」に出品できる農家育成、加工品開発等の直売所を活性化する活動に補助を行った。④49生産組合によるほ場に面した河川周辺道路及び各地区農道を中心に草刈費用を助成し、カメムシ被害をはじめとする被害米の撲滅、整粒歩合の向上等良質米の生産につなげることができた。</p>			
事業全体の評価	全体総評	<p>事業目標指標は目標どおり達成された。</p> <p>北陸新幹線金沢開業に伴う外国人観光客へ対応するための英語表記のパンフレットは、インバウンド需要の取り込みにつながるものであり、地域振興の一助となるものと期待できる。</p> <p>町の伝統文化や風習を調査分析し、映像化しておくことは、貴重な町の文化を後世に伝える資料となり、継承につながるものである。</p> <p>農業振興の面では、町の特産品など地域農業の核となる作物、農業者へ支援することによって、効率的に実行性ある施策展開ができたといえる。</p> <p>今後ともこれらの取組を継続することにより、さらなる農村資源の保全・継承及び情報発信に努めていきたい。</p>				

活動状況写真



親子農業体験



英語版観光パンフレット



カラー野菜の売場